

令和6年7月23日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

電気炊飯器、映像録画装置（防犯カメラ用）、ノートパソコンに関する事故（リコール対象製品）について

（詳細は次頁以降参照。）

1. ガス機器・石油機器に関する事故 1 件  
（うちガストーチ1件）
  
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、  
製品起因が疑われる事故 5 件  
（うち折りたたみベッド1件、リチウム電池内蔵充電器1件、  
電気炊飯器1件、映像録画装置（防犯カメラ用）1件、ノートパソコン1件）
  
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、  
製品起因か否かが特定できていない事故 13 件  
（うち電気衣類乾燥機1件、エアコン（室外機）1件、  
ネッククーラー（充電式）1件、液晶テレビ1件、  
携帯電話機（スマートフォン）1件、  
パワーコンディショナ（太陽光発電システム用）1件、  
バッテリー（リチウムイオン、電動工具用）1件、生ごみ処理機1件、  
リチウム電池内蔵充電器2件、延長コード1件、  
水槽用照明器具（コンセント付）1件、電気こんろ1件）
  
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、消費者庁製品事故情報検討会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議において、審議を予定している案件  
該当案件なし

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません（管理番号：A202300523、A202300780を除く。）。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

## 6. 特記事項

### (1) ハイアールジャパンセールス株式会社が輸入した電気炊飯器について (管理番号：A202400360)

#### ①事象について

ハイアールジャパンセールス株式会社（法人番号：6120001100558）が輸入した電気炊飯器を使用中、火災警報器が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

#### ②当該製品のリコール（回収・交換）について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、ヒーター用リレーが接点不良を起こし、異常過熱することにより焼損に至る可能性があることから、事故の再発防止を図るため、2022年（令和4年）10月11日にウェブサイトへ情報掲載を行うとともに、ダイレクトメールの送付を行い、対象製品について回収及び交換を実施しています。

なお、今般報告のあった当該製品（管理番号：A202400360）の事故の原因が上記のリコール事象によるものかどうかは現時点では不明です。

#### ③対象製品：商品名、JANコード、型番、販売期間、対象台数

商品名	JANコード	型番	販売期間	対象台数
電気炊飯器	4562117087054	JJ-M55D	2018年11月 ～ 2022年4月	52,092

2022年（令和4年）10月11日からリコール（回収・交換）を実施  
回収率：37.7%（2024年6月30日現在）

#### <リコール対象製品での事故件数>

対象製品におけるリコール対象の内容による2018年度以降の事故（原因調査中を含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2024年度	0	—	2020年度	0	—
2023年度	0	—	2019年度	0	—
2022年度	5	火災	2018年度	0	—
2021年度	1	火災			

※当該事故（管理番号：A202400360）は含まない。

<対象製品の外観及び確認方法>



④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う回収及び交換を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

ハイアールジャパンセールス炊飯器自主回収窓口

電話番号：0120(077)019

受付時間：9時～18時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：[https://www.haier.com/jp/about-haier/important-notice/20220927\\_202136.shtml](https://www.haier.com/jp/about-haier/important-notice/20220927_202136.shtml)

※WEB専用窓口からもお申込みいただけます。

[https://input-form.jp/modules/haier\\_suihanki/index.php](https://input-form.jp/modules/haier_suihanki/index.php)

(2) マスプロ電工株式会社が輸入した映像録画装置（防犯カメラ用）について  
（管理番号：A202400362）

①事象について

マスプロ電工株式会社（法人番号：1180001067276）が輸入した映像録画装置（防犯カメラ用）及び周辺を焼損する火災が発生しました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

②当該製品のリコール（回収・無償交換）について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、対象製品の一部において内蔵のリチウムイオン電池に何らかの不備があり、火災に至る重大製品事故が発生するおそれがあることから、事故の再発防止を図るため、2022年（令和4年）12月7日にプレスリリース、ウェブサイトへの情報掲載、販売先へのポスター、チラシの配布及び購入者判明分に対しては、ダイレクトメールまたは架電案内を行い、対象製品について回収及び無償交換を実施しています。

なお、今般報告のあった当該製品（管理番号：A202400362）の事故の原因が上記のリコール事象によるものかどうかは現時点では不明です。

③対象製品：商品名、JANコード、型番、販売期間、対象台数

商品名	JANコード	型番	販売期間	対象台数
モニター&ワイヤレスHDカメラセット WHCシリーズ	4978877243522	WHC7M2	2017年7月 ～ 2022年11月	56,310
	4978877243539	WHC10M2		
	4978877316103	WHC7M3		
	4978877316097	WHC10M3		
	4978877340931	WHC7ML		
	4978877340948	WHC10ML		
	4978877365156	WHC7M4		
	4978877365163	WHC10M4		

2022年（令和4年）12月7日からリコール（回収・無償交換）を実施

回収率：19.2%（2024年6月20日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

対象製品におけるリコール対象の内容による2017年度以降の事故（原因調査中を含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき重大製品事故の報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2024年度	1	火災	2020年度	0	—
2023年度	2	火災	2019年度	0	—
2022年度	2	火災	2018年度	0	—
2021年度	1	火災	2017年度	0	—

※当該事故（管理番号：A202400362）は含まない。

## <対象製品の外観及び確認方法>



製品型式、S/N(製造番号)は  
**モニター底面**より確認できます。

※写真は白色モニターの例です。  
モニターが黒色の機種もあります。



製品型式

S/N(製造番号)

GPより後の数字を入れてください。

対象製品の確認・回収の申込みは以下からお願いいたします。

<https://retrieve.maspro.co.jp/whc>

今回のリコールに関するよくある質問も御確認ください。

[https://www.maspro.co.jp/pdf/faq\\_retrieve\\_whc.pdf](https://www.maspro.co.jp/pdf/faq_retrieve_whc.pdf)

### ④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う回収及び無償交換を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

#### 【問合せ先】

マスプロ電気株式会社 コールセンターWHC モニター回収電池交換窓口

電話番号：0120(224)078

受付時間：9時～17時(土・日・祝日・事業者休日を除く。)

ウェブサイト：<https://www.maspro.co.jp/important/news/8022/>

(3) パナソニック株式会社 (現 パナソニック コネクト株式会社) が製造したノートパソコンについて

(管理番号 : A202400363)

①事象について

店舗でパナソニック株式会社 (現 パナソニック コネクト株式会社 (法人番号 : 3010001129215)) が製造したノートパソコンを使用中、異音が生じたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

②当該製品のリコール (バッテリー診断・制御プログラムの提供) について

同社は、当該製品を含む対象製品 (下記③) について、充放電の繰り返しにより搭載バッテリーの劣化が進行して内圧が上昇すると、異物が存在していた場合に内部短絡を生じて出火に至るおそれがあることから、事故の再発防止を図るため、2018年 (平成30年) 3月28日にウェブサイトへの情報掲載を行うとともに、翌29日に新聞社告を行い、同年6月12日から対象製品をお持ちの方に対し、バッテリー診断及び制御プログラムの提供を実施しています。

なお、今般報告のあった当該製品 (管理番号 : A202400363) の事故の原因が上記のリコール事象によるものかどうかは現時点では不明です。

③対象製品 : 機種 (シリーズ)、製造期間、対象台数

機種 (シリーズ)	製造期間	対象台数
CF-SX1/SX2/SX3/SX4 CF-NX1/NX2/NX3/NX4	2012年1月~2018年3月	669,569
CF-S10 CF-N10	2011年2月~2014年11月	219,030
CF-AX2/AX3	2012年10月~2016年10月	135,114
CF-C2	2012年10月~2018年3月	6,183
合 計		1,029,896

(注) SX4/NX4 の Windows10 プリインストールモデルは、バッテリー診断・制御プログラム対応済みのため、対象外です。

2018年 (平成30年) 3月28日からリコール (バッテリー診断・制御プログラムの提供の決定)

改修率 : 72.4% (2024年6月30日時点)

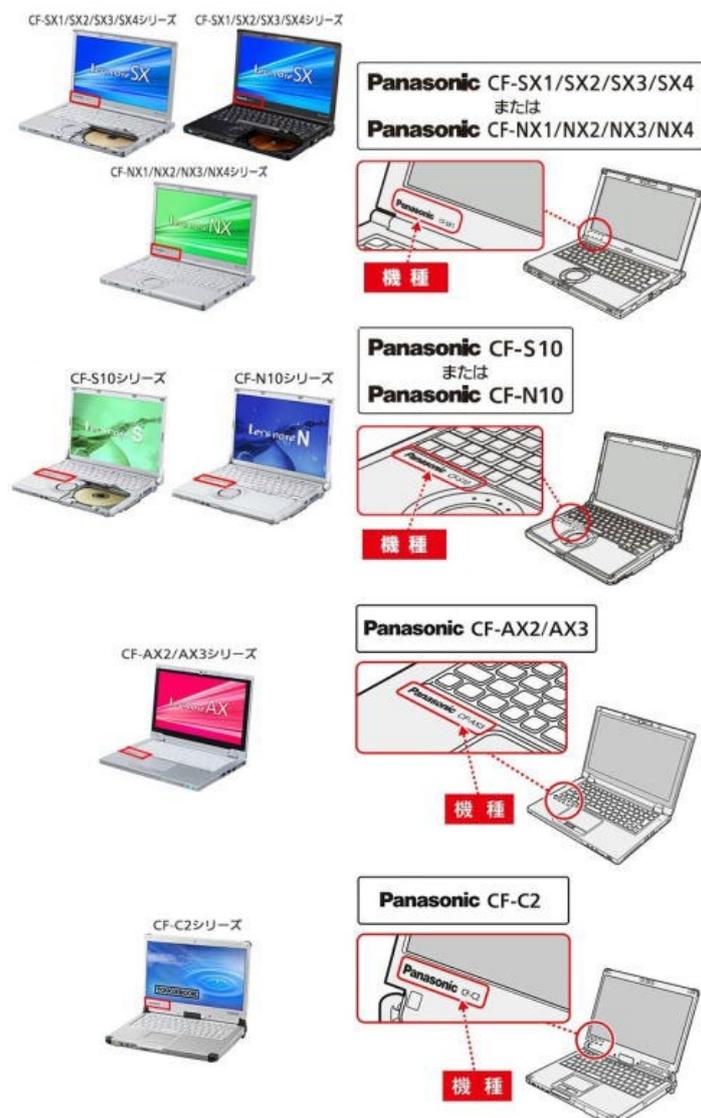
### <リコール対象製品での事故件数>

対象製品におけるリコール対象の内容による 2011 年度以降の事故の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2024 年度	0	—	2017 年度	4	火災
2023 年度	0	—	2016 年度	0	—
2022 年度	0	—	2015 年度	0	—
2021 年度	1	火災	2014 年度	0	—
2020 年度	3	火災	2013 年度	0	—
2019 年度	2	火災	2012 年度	0	—
2018 年度	2	火災	2011 年度	0	—

※当該事故（管理番号：A202400363）は含まない。

### <ノートパソコンの機種の確認方法>



④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちの方は、同社ウェブサイトからバッテリー診断・制御プログラムをダウンロードし、実行してください。御不明な点は、下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

パナソニック株式会社（現 パナソニック コネクト株式会社）

電話番号：0120(870)163

受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：<https://askpc.panasonic.co.jp/info/180612.html>

※同社ウェブサイトからバッテリー診断・制御プログラムがダウンロードできます。

【本発表資料の問合せ先】

消費者庁消費者安全課（製品事故情報担当）

担当：土屋、別所、庄田

電話：03(3507)9204（直通）

URL：<https://www.caa.go.jp/>

経済産業省産業保安・安全グループ製品安全課製品事故対策室

担当：江藤、山田

電話：03(3501)1511（内線）4311

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

受理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202400361	令和6年6月17日	令和6年7月18日	ガストーチ	RZ-820S	新富士バーナー株式会社	火災	ガスこんろで調理中、当該製品が落下し、衝撃で外れたガスボンベから漏れたガスに引火し、周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	東京都	事業者が重大製品事故として認識したのは令和6年7月10日

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

受理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202300523	令和4年5月24日	令和5年9月14日	折りたたみベッド	2000039137	ニューウェルブランズ・ジャパン合同会社(輸入事業者)	重傷1名	当該製品を使用中、可動部に右手指を挟み、負傷した。調査の結果、当該製品は、背もたれの傾きを4段階調節することができ、背もたれをフラットな状態まで倒した際、背もたれフレームと本体フレームが重なるように密着する構造であり、さらに同箇所が容易に触れる場所で露出していることから、フレーム間で指が挟まれたものと推定される。	その他	令和5年9月20日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A202300780	令和5年11月28日	令和5年12月6日	リチウム電池内蔵充電器	HD-MB10000TAWH	株式会社磁気研究所(輸入事業者)	火災	当該製品を鞆に入れていたところ、当該製品から発煙する火災が発生した。調査の結果、当該製品は、内蔵のリチウムイオン電池セルが異常発熱して出火したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、異常発熱した原因の特定には至らなかった。	奈良県	令和5年12月8日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A202400360	令和6年7月13日	令和6年7月18日	電気炊飯器	JJ-M55D	ハイアールジャパンセールス株式会社(輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、火災警報器が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。現在、原因を調査中。	宮城県	令和4年10月11日からリコールを実施(特記事項を参照)回収率:37.7%
A202400362	令和6年7月12日	令和6年7月19日	映像録画装置(防犯カメラ用)	WHC10M3	マスプロ電気株式会社(輸入事業者)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	福岡県	令和4年12月7日からリコールを実施(特記事項を参照)回収率:19.2%
A202400363	令和6年7月11日	令和6年7月19日	ノートパソコン	CF-SX2LEBBR	パナソニック株式会社(現 パナソニックコネクト株式会社)	火災	店舗で当該製品を使用中、異音がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。現在、原因を調査中。	大阪府	平成30年3月28日からリコールを実施(特記事項を参照)改修率:72.4%

### 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202400355	令和6年7月8日	令和6年7月18日	電気衣類乾燥機	火災	作業小屋で当該製品を使用中、発煙に気付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	福島県	令和6年7月18日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A202400356	令和6年6月26日	令和6年7月18日	エアコン(室外機)	火災	発煙に気付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	岡山県	
A202400357	令和6年7月11日	令和6年7月18日	ネッククーラー(充電式)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	東京都	
A202400358	令和6年6月9日	令和6年7月18日	液晶テレビ	火災	当該製品を使用中、発煙に気付き確認すると、当該製品の内部を焼損する火災が発生していた。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	東京都	事業者が重大製品事故として認識したのは令和6年7月11日
A202400359	令和6年6月11日	令和6年7月18日	携帯電話機(スマートフォン)	火災	当該製品を充電中、火災警報器が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	香川県	令和6年6月20日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは令和6年7月12日
A202400364	令和6年7月5日	令和6年7月19日	パワーコンディショナ(太陽光発電システム用)	火災	店舗で当該製品から発煙する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	香川県	
A202400365	令和6年6月10日	令和6年7月19日	バッテリー(リチウムイオン、電動工具用)	火災	作業現場で発煙に気付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	北海道	事業者が重大製品事故として認識したのは令和6年7月9日

### 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202400366	令和6年7月4日	令和6年7月19日	生ごみ処理機	火災	当該製品を使用中、発煙に気付き確認すると、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生していた。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	兵庫県	
A202400367	令和6年7月4日	令和6年7月19日	リチウム電池内蔵充電器	火災	商業施設で当該製品を接続していた延長コードからハサミで取り外そうとしたところ、火花が発生し、当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	東京都	
A202400368	令和6年6月26日	令和6年7月19日	延長コード	火災	他の延長コードに接続していた当該製品でリチウム電池内蔵充電器を充電中、当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	茨城県	
A202400369	令和6年6月23日	令和6年7月19日	水槽用照明器具(コンセント付)	火災	飲食店で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	福岡県	水槽用照明器具(コンセント付)に関する事故(A202400353)と同一事業者が重大製品事故として認識したのは令和6年7月10日
A202400370	令和6年7月7日	令和6年7月19日	電気こんろ	火災	当該製品で鍋に入れた油を加熱中、鍋の油から出火する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	愛知県	
A202400371	令和6年7月5日	令和6年7月19日	リチウム電池内蔵充電器	火災	店舗の駐車場で車両内に置いていた当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	滋賀県	

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、消費者庁製品事故情報検討会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議において審議を予定している案件

該当案件なし

折りたたみベッド（管理番号：A202300523）



リチウム電池内蔵充電器（管理番号：A202300780）

